



◆家畜伝染病発生予防のため飼養衛生管理の再徹底をお願いします！

今シーズンは高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生を過去最も早い時期に確認し、特に1月から急激に発生件数が増加したところです。牛では、福岡県と熊本県の22農場でランピースキン病が国内で初めて確認されています。ランピースキン病は吸血昆虫が媒介するため、春先に向け吸血昆虫対策の強化が必要です。さらに、アフリカ豚熱も引き続き東南アジア各国で発生しており、管内では野生イノシシの豚熱陽性が確認されている状況です。

今一度飼養衛生管理の状況を見直し、これら伝染病の侵入防止に備えましょう。

◎手洗い・消毒を徹底しましょう

手指は様々なものに触れるため、病原体が付着しやすい部分です。畜舎へ移動する前および、畜舎に入る前にはしっかり手洗いをするほか、消毒用アルコールなどで手指を消毒しましょう。



◎畜舎周辺に車で行く場合は、到着時に車の消毒をしましょう

道路上は様々な人・物・野生動物が通ります。農場の前に消毒器を設置したり、農場入口に消石灰を散布することで道路からタイヤ等に付着した病原体をしっかりと消毒しましょう。



◎畜舎で作業する際には、清潔な服装と専用の長靴で行いましょう

畜舎作業用の清潔な作業服を用意し、畜舎外の病原体を持ち込まないようにしましょう。また、長靴は農場専用のものを用意し、作業後には洗浄と消毒をして病原体が繁殖しないようにしましょう。

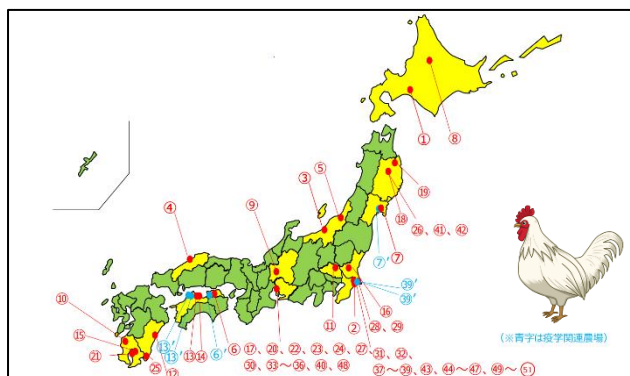


◎畜舎内に、野生動物や野鳥が入らないように対策しましょう

野生動物は様々な病原体を持っています。畜舎の外側に金網やネットを張り巡らせるなど、畜舎内に侵入できないように対策しましょう。また、畜舎周辺の草刈りや、ネズミ捕り等の設置、害虫対策も有効です。



HPAI の発生状況(令和6年度)



14道県51事例 約932万羽が殺処分
(令和7年2月11日現在)

ランピースキン病について



全身の皮膚に結節ができ、食欲不振や乳量の減少を引き起こします。詳細は下記QRコードからご確認下さい。



◆【隠岐】小学生を対象とした獣医師体験会を行いました！

隠岐支所では隠岐地域の獣医師の担い手を確保する取り組みの一つとして、小学生を対象とした獣医師体験会を開催しました。診療現場の見学や模擬手術体験を通して、将来の職業として獣医師を選んでいただくよう企画しました。農場を訪れて子牛の聴診や診察風景の見学や、手術用ガウンを身に着けて実際の医療器具を用いてスポンジを縫うといった体験を行いました。

ご要望に応じて体験会を開催しますので、小・中・高生のご子息やご親戚あるいはお知り合いに獣医師に興味がある方がおられましたら、隠岐支所までご連絡ください。



真剣に参加している様子がとても素敵ですね★



※島根県内では、引き続き産業動物獣医師の確保に向けた取り組みを行っています。

◆ヨーネ病定期検査(家畜伝染病予防法第5条)終了 全頭 陰性

今年度は、松江市鹿島町、安来市伯太町、西ノ島町の24か月齢以上の繁殖に供する肉用牛・乳用牛の検査を実施し、計441頭の全頭が陰性であることを確認しました。

御協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

令和7年度は、安来市(旧安来町の乳用牛)、知夫村で飼養されている24か月齢以上の繁殖に供する肉用牛と乳用牛が対象となりますので、よろしくお願ひします。

※ヨーネ病は、ヨーネ病原細菌により難治性の慢性下痢と重度の削瘦が起り、死亡にまで至ることもある病気です。

【編集後記】 農畜産物生産も気候の変動や物価の高止まりなどで、日々ご苦労が多い事と思ひます。冬も終わりが近づいてきましたが、まだ寒い日もありますので体調にお気を付けてください。暖かい春が待ち遠しいですね。(山植)



matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho matsuekaho

○島根県 東部農林水産振興センター 松江家畜衛生部 (松江家畜保健衛生所)
〒699-0109 松江市東出雲町錦浜474-2

TEL: 0852-52-5230 公用携帯: 080-1935-0883 FAX: 0852-52-3377

○島根県 隠岐支庁 農林水産局 家畜衛生部 (松江家畜保健衛生所 隠岐支所)
〒685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24

TEL: 08512-2-9690 公用携帯: 080-1935-0886 FAX: 08512-2-9657

